

平成27年度3月補正

補正予算案主要事項調書

京都府宇治田原町

平成27年度 3月補正 補正予算案主要事項調書

【地方創生加速化交付金関連事業】

	移住・定住促進事業【総括表】	1
	観光振興促進事業【総括表】	2
総務課関係	宇治田原町の「いいところ」発信事業	3
企画・財政課関係	情報セキュリティ強化対策事業	4
	「ハートのまち」PR事業	5
	まちのマスコット「茶ッピー」活用事業	6
	ふるさと納税促進事業	7
	生活交通ネットワーク構築事業	8
福祉課関係	年金生活者等支援臨時福祉給付金事業	9
	子ども・子育て支援新制度電子システム改修事業	10
建設・環境課関係	空き家等対策事業	11
産業振興課関係	日本緑茶発祥のまち魅力発信加速化事業	12
	宇治田原ブランド育成加速化事業	13
	「お茶の京都」交流拠点整備等加速化事業	14
	おもてなし観光推進事業	15
	末山・くつわ池自然公園整備加速化事業	16
	京都南山城古寺巡礼バスツアー事業	17
教育課関係	「うじたわら学び塾」運営事業	18

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	移住・定住促進事業【総括表】																																												
予算額	10,459千円	新規継続の別	新規・継続																																										
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金																																										
事業内容	<p>〈趣旨〉 本町への移住、定住(永住)を促進するために、地方創生加速化交付金を活用して、移住から定住(永住)につなげる、ストーリー性を有したしくみづくりを行う。</p> <p>〈移住・定住のしくみづくり〉</p> <p>① 本町の素晴らしさ、魅力を知ってもらう。 「ハートのまち」の効用を発信する手法を様々な角度から検討し、本町にとって最も効果的なコンテンツを確立する。</p> <p>② 他市町村から本町への移住・定住について関心を持っていただく。 町ホームページに移住・定住に特化したページを新設し、ファンになった方に町への移住・定住を意識いただく。</p> <p>③ 実際に本町へ移住・定住していただく際の受け皿を整える。 空き家の斡旋等による居住の確保により本町への移住を後押しする。</p> <p>④ 「住みよいふるさと宇治田原町」が実感できる環境を整え、定住(永住)を支える仕組みをつくる。 子育て世帯で最も関心の高い「教育環境の充実」を進めるとともに、新たな「生活交通ネットワーク」を構築し、住みよいふるさとづくりの環境を整える。</p> <table border="1" data-bbox="422 1429 1444 1960"> <thead> <tr> <th></th> <th>事業名</th> <th>事業費(千円)</th> <th>担当課</th> <th>ページ</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">①</td> <td>「ハートのまち」PR事業</td> <td>300</td> <td>企画・財政課</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>まちのマスコット「茶ッピー」活用事業</td> <td>750</td> <td>企画・財政課</td> <td>6</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">②</td> <td>宇治田原町の「いいところ」発信事業</td> <td>600</td> <td>総務課 企画・財政課</td> <td>3</td> </tr> <tr> <td>ふるさと納税促進事業</td> <td>200</td> <td>企画・財政課</td> <td>7</td> </tr> <tr> <td>③</td> <td>空き家等対策事業</td> <td>1,664</td> <td>建設・環境課</td> <td>11</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">④</td> <td>生活交通ネットワーク構築事業</td> <td>5,445</td> <td>企画・財政課</td> <td>8</td> </tr> <tr> <td>「うじたわら学び塾」運営事業</td> <td>1,500</td> <td>教育課</td> <td>18</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>10,459</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				事業名	事業費(千円)	担当課	ページ	①	「ハートのまち」PR事業	300	企画・財政課	5	まちのマスコット「茶ッピー」活用事業	750	企画・財政課	6	②	宇治田原町の「いいところ」発信事業	600	総務課 企画・財政課	3	ふるさと納税促進事業	200	企画・財政課	7	③	空き家等対策事業	1,664	建設・環境課	11	④	生活交通ネットワーク構築事業	5,445	企画・財政課	8	「うじたわら学び塾」運営事業	1,500	教育課	18		合計	10,459		
	事業名	事業費(千円)	担当課	ページ																																									
①	「ハートのまち」PR事業	300	企画・財政課	5																																									
	まちのマスコット「茶ッピー」活用事業	750	企画・財政課	6																																									
②	宇治田原町の「いいところ」発信事業	600	総務課 企画・財政課	3																																									
	ふるさと納税促進事業	200	企画・財政課	7																																									
③	空き家等対策事業	1,664	建設・環境課	11																																									
④	生活交通ネットワーク構築事業	5,445	企画・財政課	8																																									
	「うじたわら学び塾」運営事業	1,500	教育課	18																																									
	合計	10,459																																											
担当課	企画・財政課	電話	88-6632																																										

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	観光振興促進事業【総括表】		
予算額	44,707千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 観光によるまちづくりの推進を加速化するため、地方創生加速化交付金を活用し、「日本緑茶発祥の地」としてのPR強化や地域ブランドを活かした宇治田原ブランドの商品づくり、新たな観光魅力の創出等に取り組む。</p>		
	事業名	事業費(千円)	担当課 ページ
	日本緑茶発祥のまち魅力発信加速化事業	8,717	産業振興課 12
	宇治田原ブランド育成加速化事業	10,000	産業振興課 13
	「お茶の京都」交流拠点整備等加速化事業	8,600	産業振興課 14
	おもてなし観光推進事業	3,600	産業振興課 15
	末山・くつわ池自然公園整備加速化事業	11,290	産業振興課 16
	京都南山城古寺巡礼バスツアー事業	2,500	産業振興課 17
	合計	44,707	
担当課	企画・財政課	電話	88-6632

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	宇治田原町の「いいところ」発信事業		
予算額	600千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉</p> <p>「第5次まちづくり総合計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づき、宇治田原町の強みを積極的に発信する「シティ(タウン)プロモーション」強化のため、積極的な広報活動により宇治田原ブランドの発信を進め、まちの活力や定住促進等につなげる。</p> <p>〈内容〉</p> <p>庁内関係課職員によるプロジェクトチームを立ち上げ、他市町にはない宇治田原町の「いいところ」について、町ホームページでの打ち出し強化をはじめとする広報活動を積極的に推進する。</p> <p>〈スキーム〉</p> <p>庁内関係課による「(仮称)宇治田原町のいいところプロモーション・プロジェクトチーム」を立ち上げ、宇治田原町が他市町村に先駆けて実施している施策など、内外に誇れる強みを積極的にPRするための広報活動を企画・実施する。</p> <p>〈参考〉</p> <p>宇治田原町が他市町村に誇れる「強み」の一例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 就学前(私立幼稚園を含む)から小・中学校までの完全給食実施 ・ 府制度に先駆けた(現在は上乗せ)中学校までの子育て支援医療費助成 ・ 第3子保育料の軽減、高校生へのバス通学費補助などの保護者負担の軽減 ・ 自動車であれば府外も含めた近隣市町へ移動しやすい地理的条件 <p>◎「第5次まちづくり総合計画」、「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に向けた外部委員会で上記内容の意見提案有り。</p>		
担当課	総務課 企画・財政課	電 話	88-6631 88-6632

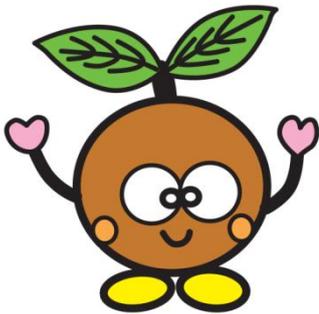
平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	情報セキュリティ強化対策事業		
予算額	13,687千円	新規継続の別	<input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 継続
補助単独の別	<input type="checkbox"/> 補助(国・府)・単独	補助制度名	地方公共団体情報セキュリティ強化対策費補助金
事業内容	<p>〈趣旨〉</p> <p>新たな自治体情報セキュリティ対策の抜本的強化対策として、個人番号利用事務系システムにおける、生体認証を含む二要素認証の導入及び端末からの情報持ち出し制限、並びにLGWAN接続系とインターネット接続系の分割を実現するためのシステム整備を行う。</p> <p>〈内容〉</p> <p>■二要素認証システムの導入</p> <p>個人番号利用事務系における端末の不正利用を防止するため、従来のパスワード認証に加え生体認証システムを導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・認証サーバの導入 ・クライアント端末への静脈認証装置の導入 ・付帯作業(現状分析・設計・設定・テスト等) <p>■資産管理システムの導入</p> <p>個人番号利用事務系における端末からの不正なデータ持出しを禁止するため、USBメモリ等(デバイス)の利用制限及び端末の操作ログを記録するための資産管理システムを導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・資産管理サーバの導入 ・資産管理システムの導入 ・付帯作業(現状分析・設計・設定・テスト等) <p>■LGWANサーバの導入</p> <p>LGWAN接続系庁内ネットワークとインターネット接続系庁内ネットワークの分割に向けて、LGWAN接続系庁内ネットワークにドメインサーバ等のネットワーク機器を導入する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ドメインサーバ(主・副)の導入 ・L3SWの導入 ・付帯作業(現状分析・設計・設定・テスト等) 		
担当課	企画・財政課	電話	88-6632

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	「ハートのまち」PR事業		
予算額	300千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 「第5次まちづくり総合計画」及び「まち・ひと・しごと創生総合戦略」に基づく宇治田原町のシティ(タウン)プロモーションの一環として、第5次総合計画の将来像(案)のサブコピー「やすらぎ・ぬくもり・ハートのまち」の打ち出しによる宇治田原ブランドの発信を積極的に進め、まちの活力や定住促進等につなげる。</p> <p>〈内容〉 大学生等のアイデアにより、「ハートのまち」のPR方策を検討する 「(仮称)ハートのまちPRチーム」を新たに立ち上げ、ハートのまちの具体的な打ち出しを進める。</p> <p>〈スキーム〉 PRチーム会議4回、フィールドワーク2回程度の開催を予定 ○大学教授等専門委員コーディネーター報償 ○学生協力員報償(交通費費用弁償相当額のみ) (連携先想定大学) ・ 京都府立大学 (平成18年度より連携協力包括協定を締結) ・ 同志社大学 (平成27年度広報事業において連携実績あり)</p> <div data-bbox="1077 1120 1380 1556" data-label="Image"> </div> <p>【ハートのまちの先行打ち出し事例】 ※「都市計画道路宇治田原山手線の早期完成を求める住民会議」のぼり旗より</p> <p>〈参考〉第5次まちづくり総合計画・まちの将来像(案) 「人がつながる 未来につながる お茶のふるさと 宇治田原 ～やすらぎ・ぬくもり・ハートのまち～」</p>		
担当課	企画・財政課	電話	88-6632

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	まちのมาสคอต「茶ッピー」活用事業		
予算額	750千円	新規継続の別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規・継続
補助単独の別	<input checked="" type="checkbox"/> 補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 まちのมาสคอตキャラクター「茶ッピー」グッズを作成し、各イベントや来庁者等に対して配布することで、「茶ッピー」自身のPRとともに、「日本緑茶発祥の地」としての本町の魅力をPRすることにより本町の情報発信、集客効果及び郷土愛の醸成等につなげる。</p> <p>〈内容〉 町内産材を活用したコースターやマグネット、ペン等を作成</p> <p>〈茶ッピー〉 平成17年 お茶の実をモチーフとして住民公募により誕生 平成22年 国民文化祭・京都2011を契機に着ぐるみを製作 平成24年12月 茶ッピーグッズの商品化のために商標登録出願 平成25年4月 茶ッピーの商標登録完了</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: center;">   </div>		
担当課	企画・財政課	電話	88-6632

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	ふるさと納税促進事業		
予算額	200千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・ 単独	補助制度名	
事業内容	<p>〈趣旨〉 町内事業者等からふるさと納税の御礼品の協力を募り、御礼品を充実することで、ふるさと納税制度の寄附金を促進するとともに、本町の魅力発信、特産物PR、特産品の販売促進による地元経済の活性化等を図る。</p> <p>〈内容〉 ふるさと納税プロジェクトチームを設置し、ふるさと納税の御礼品のメニューづくり等を行い、ふるさと納税額の増加をめざす。</p> <p>〈事業フロー図〉 ふるさと納税プロジェクトチーム</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;">  <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin-left: 20px;"> <p>【御礼品のメニューづくり】</p> <p>①本町の特産品等から御礼品の掘り起しを行う。</p> <p>②町内事業者等からの公募により、御礼品の提供を受ける。</p> </div> </div> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center; margin-top: 20px;">  <div style="margin-left: 20px;"> <p>(御礼品のイメージ)</p>  </div> </div> <p style="text-align: center; margin-top: 20px;">御礼品のカタログ作成</p>		
担当課	企画・財政課	電話	88-6632

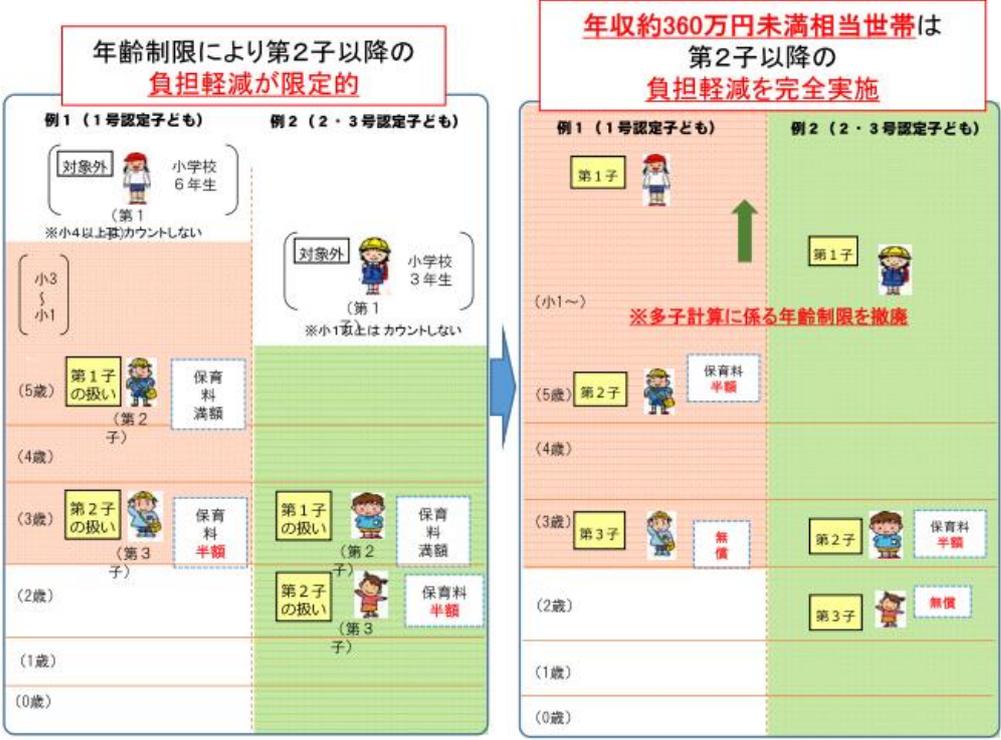
平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	生活交通ネットワーク構築事業		
予算額	5,445千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉</p> <p>住民の生活の足を確保するため、宇治田原町公共交通検討委員会を設置の上、本町の公共交通のあり方を検討し、より便利で使いやすい生活交通ネットワークの構築を図る。</p> <p>〈検討内容〉</p> <p>■地域・交通現況の把握</p> <p>人口動向と分布、施設分布、施設の利用状況、運行サービス状況（路線・運行時刻等）、公共交通不便地域の状況、バス利用状況（曜日別・便別・バス停別等）を把握する。</p> <p>■住民意向調査</p> <p>アンケート調査について、データ化を行うとともに、地区別等の集計分析を実施する。</p> <p>■公共交通に関わる問題・課題の抽出</p> <p>地域・交通の現況、住民意向調査等より、公共交通に関わる問題・課題を抽出し、整理する。</p> <p>■公共交通のあり方の検討</p> <p>抽出した問題・課題を踏まえ、宇治田原町の公共交通の将来像と基本的な考え方の検討を行う。公共交通ネットワークについて、地区別にどのような交通サービスが望ましいのか、運行ルートを含めて検討する。</p> <p>〈検討体制〉</p> <p>○ 宇治田原町公共交通検討委員会</p> <p>住民や有識者等で構成する委員会を設置し、本町の公共交通のあり方を検討する。</p>		
担当課	企画・財政課	電話	88-6632

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	年金生活者等支援臨時福祉給付金事業		
予算額	31,872千円	新規継続の別	<input checked="" type="checkbox"/> 新規・継続
補助単独の別	<input checked="" type="checkbox"/> 補助(国・府)・単独	補助制度名	年金生活者等支援臨時福祉給付金事業費・事務費補助金
事業内容	<p>〈趣旨〉 一億総活躍社会の実現に向け、賃金引上げの恩恵が及びにくい低年金受給者を対象とし、所得全体の底上げを図ること、また、個人消費の支えに資するため、年金生活者等支援臨時福祉給付金を給付する。</p> <p>〈給付対象者〉 次のすべての条件を満たす者</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成27年度臨時福祉給付金の支給対象者 ・平成28年度中に65歳以上となる者 <p>〈給付額〉 給付対象者一人につき3万円</p>		
担当課	福祉課	電話	88-6635

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	子ども・子育て支援新制度電子システム改修事業		
予算額	2,000千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	子どものための教育・保育事業費補助金
事業内容	<p>〈趣旨〉 国において、多子世帯・ひとり親世帯等への保育料軽減の強化(幼児教育の段階的無償化等)が実施されることに伴い、子ども・子育て支援新制度に係る電子システムを改修し、利用者負担額の決定を円滑に処理することを目的とする。</p> <p>〈内容〉</p> <p>■ 多子世帯の保育料負担軽減 年収約360万円未満相当世帯について、多子計算に係る年齢制限を撤廃し、第2子半額、第3子以降無償化を完全実施</p> <p>【国制度における軽減イメージ】 ※京都府及び町では、現行で独自の軽減措置有</p>  <p>■ ひとり親世帯等の保育料負担軽減 ※現行で町独自の軽減措置有 年収約360万円未満相当のひとり親世帯等への優遇措置を拡充 ⇒第1子の保育料を半額、第2子以降の保育料を無償化 ※1号認定第3階層、2・3号認定第3階層、第4階層の一部が対象 ※第2階層までのひとり親世帯等は、現行制度において既に第1子より無料</p>		
担当課	福祉課	電話	88-6635

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	空き家等対策事業		
予算額	1,664千円	新規継続の別	拡充・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉</p> <p>平成27年度に町内全域における空き家及び危険建物の実態を把握するための調査として、空き家等実態調査を実施。</p> <p>今後、町内における空き家等の適正な管理や利活用、定住化を促進するための対策を検討するため、平成28年度は実態調査で判明した空き家等所有者への意向調査を実施する。</p> <p>〈内容〉</p> <p>将来の空き家等の活用や除却後の整備などを目標に、空き家等の対策計画等の策定に向け、平成28年度は、空き家等所有者が適正な維持管理や利活用等ができるよう空き家等所有者への意向調査を行い、庁内の横断的な組織として空き家問題に関する検討会を立ち上げる。</p> <p>将来は、検討会を踏まえて、空き家等の所有者や地域の実情及びまちづくりの将来像を勘案し、適正な空き家等の対策計画等を策定し、本町の実態に即した施策の推進を図る。</p>		
担当課	建設・環境課	電話	88-6637

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	日本緑茶発祥のまち魅力発信加速化事業																	
予算額	8,717千円	新規継続の別	拡充・継続															
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金															
事業内容	<p>〈趣旨〉 日本緑茶発祥の地という歴史や、宇治茶を支える一大産地として伝統ある宇治田原茶を広くPRし、良質茶生産の振興と発展を図るため、本町ならではの特色のある施策を実施し、茶どころ宇治田原を町内外に発信していく。</p> <p>〈内容〉</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>概要</th> <th>事業費(千円)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>お茶のまち転入者プレゼント</td> <td>宇治田原町に転入される世帯を対象に急須、煎茶をプレゼント</td> <td>235</td> </tr> <tr> <td>ティーゲート茶園等維持管理</td> <td>郷之口のティーゲートにおける茶園等の維持管理に係る費用</td> <td>82</td> </tr> <tr> <td>ふるさとまつり実行委員会助成</td> <td>宇治田原ふるさとまつり実施への支援 開催時期: 10月中旬開催 実施場所: 総合文化センター等</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>パンフレット作成等</td> <td>・観光パンフレット新規作成 ・「宇治田原のお茶」等パンフレット増刷 ・来訪者の接待用新茶代</td> <td>5,400</td> </tr> </tbody> </table>			事業	概要	事業費(千円)	お茶のまち転入者プレゼント	宇治田原町に転入される世帯を対象に急須、煎茶をプレゼント	235	ティーゲート茶園等維持管理	郷之口のティーゲートにおける茶園等の維持管理に係る費用	82	ふるさとまつり実行委員会助成	宇治田原ふるさとまつり実施への支援 開催時期: 10月中旬開催 実施場所: 総合文化センター等	3,000	パンフレット作成等	・観光パンフレット新規作成 ・「宇治田原のお茶」等パンフレット増刷 ・来訪者の接待用新茶代	5,400
事業	概要	事業費(千円)																
お茶のまち転入者プレゼント	宇治田原町に転入される世帯を対象に急須、煎茶をプレゼント	235																
ティーゲート茶園等維持管理	郷之口のティーゲートにおける茶園等の維持管理に係る費用	82																
ふるさとまつり実行委員会助成	宇治田原ふるさとまつり実施への支援 開催時期: 10月中旬開催 実施場所: 総合文化センター等	3,000																
パンフレット作成等	・観光パンフレット新規作成 ・「宇治田原のお茶」等パンフレット増刷 ・来訪者の接待用新茶代	5,400																
担当課	産業振興課	電話	88-6638															

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	宇治田原ブランド育成加速化事業		
予算額	10,000千円	新規継続の別	拡充・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 町内で事業を営む事業者等が実施する地域資源を活用した新商品・新サービスの開発、経営改善事業及び大都市圏で開催される展示会、商談会での合同出展等に係る経費に対して補助を実施する。</p> <p>■宇治田原ブランド等販路拡大応援事業【拡充】 大都市圏で開催される展示会、商談会への合同出展に係る必要経費を補助することにより、町内事業者が有する製品、技術等の販路開拓・拡大を支援し、経営の安定化や競争力向上に資するとともに、宇治田原ブランドの内外への発信を促進する。</p> <p>■地域ブランド育成等応援事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中小企業者等が地域資源を活用して新商品・新サービスを開発する経費及び地域資源を活用した商品・サービスの展示会等に出展する経費を補助する。 ・経費の3分の2以内で40万円を限度として補助する。(ただし複数の中小企業者等で共同して事業を実施する場合は80万円を限度として補助する。) <p>■経営改善事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・省エネ対策や販売促進、店舗のバリアフリー化等の経営改善事業の経費を補助する。 ・経費の2分の1以内で20万円を限度として補助する。(ただし事業の実施については町内事業者からの調達を原則とする。真にやむを得ない理由により町内事業者からの調達によらないものについては2分の1以内で10万円を限度として補助する。) 		
担当課	産業振興課	電話	88-6638

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	「お茶の京都」交流拠点整備等加速化事業		
予算額	8,600千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 京都府及び本町を含む府南部12市町村で進める「お茶の京都」事業にかかる本町における戦略的交流拠点である湯屋谷地区の整備等について、来る平成29年度の「お茶の京都」事業におけるターゲットイヤーに備え、当該地区での整備等について加速化を図る。</p> <p>〈事業内容〉</p> <p>■地域プラットフォームの確立 当該地区での地域づくりを多様な主体で協働・連携を図れるよう区や各団体、行政等によるプラットフォームを確立する。</p> <p>■PRビデオ作成 当該地区の地域資源や例年12月31日のおおみそかに永谷宗円生家で実施している「手もみ奉納」等「お茶の京都」に相応しい独自の地域イベントを内外に広くプロモーション出来るようPRビデオを作成する。また、町の観光資源・情報を発信するPRビデオも併せて作成する。</p> <p>■散策マップ作成 茶畑や宗円生家など日本遺産を巡るマップを作成する。</p> <p>■茶の木の設置 交流拠点の玄関口となる湯屋谷会館付近に茶の木の植木鉢を設置し、来訪者に「緑茶発祥の地」としてのイメージの醸成を図る。</p> <p>■駐車場の整備 湯屋谷会館横空地を宗円生家の駐車場として整備し、来訪者の利便性の向上及び来訪者の増加による地域交通の安全性を補完する。</p> <p>■お茶の京都DMO設立 お茶の一大産地である山城地域において、お茶の京都地域づくりの中核組織としてDMO※を設立し、京都府・関係市町村・関係団体等と連携し、広域観光の振興、宇治茶のプレミアムブランド化等を進める。 ※DMO…様々な地域資源を組み合わせた観光地の一体的なブランドづくり、情報発信・プロモーション、効果的なマーケティング等について、地域が主体となって行う観光地域づくりの推進主体</p>		
担当課	産業振興課	電話	88-6638

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	おもてなし観光推進事業		
予算額	3,600千円	新規継続の別	<input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 継続
補助単独の別	<input type="checkbox"/> 補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉</p> <p>平成27年度に策定した観光振興計画の推進及び観光によるまちづくりの実現を図るため、観光まちづくり会議を設置するとともに、観光振興計画に位置づけられた観光魅力の創出に関する取組(着地型観光プログラムの充実等)を支援する。</p> <p>〈内容〉</p> <p>■観光まちづくり会議の設置</p> <p>持続的な観光まちづくりを推進するため、「観光まちづくり会議」を設置し、多様な主体による連携・協力体制を構築し、観光情報等の一元的な収集・発信、おもてなし人材の発掘、育成等に取り組む。</p> <p>■おもてなし推進補助金</p> <p>観光魅力の創出に関する取組(着地型観光プログラムの充実及び新たな観光資源、名物の掘り起し・開発等)への支援を行う。</p> <p>(対象者)</p> <p>宇治田原町内に活動の拠点を置く団体(主に町内在住者で構成される団体)等</p> <p>(対象事業・補助率)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・着地型観光プログラムの造成、新たな観光資源の発掘・開発、名物の掘り起し等の他、宇治田原町のイメージアップや来訪者と住民双方の満足度の向上に繋がる取組の経費を補助する。 ・経費の2分の1以内で200万円を限度として補助する。 (ただし当該事業において営利性が低く、かつ新規性が認められる場合は10分の10以内で20万円を限度として補助する。) 		
担当課	産業振興課	電話	88-6638

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	末山・くつわ池自然公園整備加速化事業												
予算額	11,290千円	新規継続の別	拡充・継続										
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金										
事業内容	<p>〈趣旨〉 本町の随一のレクリエーション施設である森林総合利用施設(末山・くつわ池自然公園)において、利用者へのサービス向上と安心・安全で快適な自然とのふれあい空間を提供できるよう施設整備を推進し、主要観光施設の充実を図る。</p> <p>〈内容〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ユニバーサルデザイン(トイレ洋式化)推進事業 <ul style="list-style-type: none"> ・みどりの公園等のトイレの洋式化(4カ所)の工事を実施 ■トレーラーハウス整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・新たな宿泊施設等としてトレーラーハウスを整備 ■公園整備に係る勉強会の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・指定管理者や町内企業等と協働し公園の将来的なビジョンに係る勉強会を開催 ■展望台整備事業 <ul style="list-style-type: none"> ・町内を見渡せる展望台整備 <p>○近年の施設整備状況</p> <table border="1" style="width: 100%;"> <thead> <tr> <th>実施年度</th> <th>実施内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>平成24年度</td> <td>くつわ池(下池)災害復旧工事</td> </tr> <tr> <td>平成25年度</td> <td>くつわ池(下池)災害復旧工事【継続】 バンガローD棟改修工事</td> </tr> <tr> <td>平成26年度</td> <td>料金所裏道路整備 テニスコート横トイレ改修</td> </tr> <tr> <td>平成27年度</td> <td>主要路道路(テニスコート横トイレ～みどりの 広場まで)整備</td> </tr> </tbody> </table>			実施年度	実施内容	平成24年度	くつわ池(下池)災害復旧工事	平成25年度	くつわ池(下池)災害復旧工事【継続】 バンガローD棟改修工事	平成26年度	料金所裏道路整備 テニスコート横トイレ改修	平成27年度	主要路道路(テニスコート横トイレ～みどりの 広場まで)整備
実施年度	実施内容												
平成24年度	くつわ池(下池)災害復旧工事												
平成25年度	くつわ池(下池)災害復旧工事【継続】 バンガローD棟改修工事												
平成26年度	料金所裏道路整備 テニスコート横トイレ改修												
平成27年度	主要路道路(テニスコート横トイレ～みどりの 広場まで)整備												
担当課	産業振興課	電話	88-6638										

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	京都南山城古寺巡礼バスツアー事業		
予算額	2,500千円	新規継続の別	新規・継続
補助単独の別	補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉</p> <p>南山城地域には、奈良時代や平安時代に創建された古刹や国宝、重要文化財が、地域の「宝」（観光資源）として数多く点在している。</p> <p>これらの観光資源の魅力を持つ古寺を中心に、南山城地域の多様な観光資源を巡るバスツアー商品を開発することで、地域内の多様な観光資源を広く発信し、南山城地域・本町への誘客・知名度の向上を図る。</p> <p>〈内容〉</p> <p>関係する市町（木津川市、京田辺市、笠置町）、南山城古寺の会及び民間バス会社と連携し、古寺等を巡るバスツアー商品開発やツアーの周知啓発を実施。また、観光客を対象にしたおもてなし体制の構築（拝観者を対象とした説明講座や朱印帳作成）を行う。</p> <p>■古寺等を巡るバスツアー商品開発、周知啓発 新たなバスツアー商品開発やツアーパンフレット等による観光客への周知啓発</p> <p>■観光客を対象にしたおもてなし体制の構築 観光客を対象とした説明講座(寺や地域、お茶の歴史など)や特産品であるお茶のふるまい等を実施。バスツアー参加者向けの朱印帳や多国語パンフレットなどを制作</p>		
担当課	産業振興課	電話	88-6638

平成27年度 3月補正予算案主要事項調書

事業名	「うじたわら学び塾」運営事業		
予算額	1,500千円	新規継続の別	<input type="checkbox"/> 新規・ <input type="checkbox"/> 継続
補助単独の別	<input type="checkbox"/> 補助(国・府)・単独	補助制度名	地方創生加速化交付金
事業内容	<p>〈趣旨〉 教育環境の充実や郷土愛の醸成を図り、宇治田原町独自の地域ぐるみ・町ぐるみによる学びの向上を推進するため、町内在住の教職員退職者や有識者及び学生等の指導により学習する「うじたわら学び塾」を設置し取り組みを進めるとともに、学び塾の更なる充実を図るための協議・検討を行う。</p> <p>〈内容〉</p> <p>■学び塾</p> <ul style="list-style-type: none"> ・英語学習室 ALTを活用し、英語への意識や英語活用能力の向上を図るため、中学生を対象に夏季・冬季休業期間及び休日等に開催 ・漢字学習室 学習活動や社会生活に必要な漢字能力の向上を図るため、小学生を対象に夏季・冬季休業期間及び休日等に開催 ・夏の自習室 夏季休業期間中の学習課題を支援するとともに、クールスポットを兼ねた夏の居場所づくりを実施 <p>■学び塾運営協議会の設置 本町に根ざした学び塾の創造を図るため、町内有識者等(5名)による運営協議会を設置し、学び塾の運営等の協議を進める。</p> <p>■研修会の実施 協力者や関係者等を対象に先進的事例を研修し、学び塾の運営及び推進に活かす。</p>		
担当課	教育課	電話	88-5850